

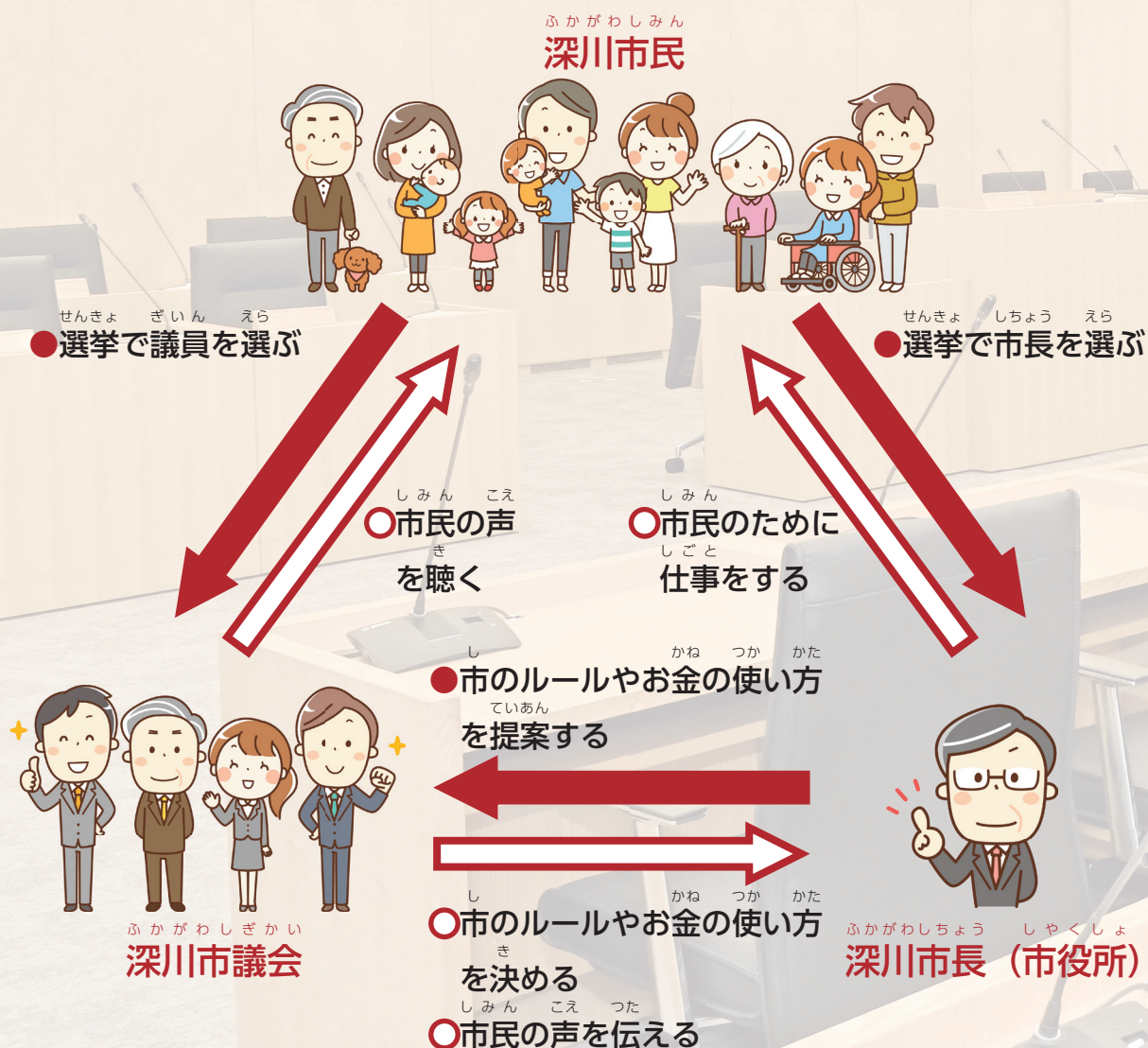
しみん しちょう しぎかい かんけい
市民・市長・市議会の関係

議会ってなあに？

今号では、深川市議会についてこどもにも分かりやすく説明します

小学校などでは学級会を開いて、クラス全員で話し合い、ルールを決めることがあると思います。私たちが住んでいる深川市をもっと住みやすい町にしていくために、市民みんなで集まって話し合うことが理想ですが、それはとても大変です。

そこで、18歳以上の市民の投票により、市民の代表者として市議会議員を選挙で選びます。深川市には14人の市議会議員がいますが、その選ばれた市議会議員が集まって話し合いをするところが市議会です。



2月6日(木)

市議会は

市民の代表として

市長から提案された

市のルールや金の使い方など

について話し合い、決定する

議決機関です

例えば

新しい公園を造ること

学校の設備をどうするか

などを話し合い、決定します

市議会議員の仕事は

1. ルールを決める

市で守るべきルール(条例)を

決めます

2. お金の使い方を決める

市のお金(予算)の使い方を

決めます(例:学校の修理費)

3. 市の仕事をチェック

市長や市の職員が

きちんと仕事をしているか

お金は正しく使われているか

をチェックします

4. 市民の声を聴く

市民の意見や要望を聴き

それを実現するための

方法について

市議会では話し合います



近沢 弘幸 市長